

## 平成 27 年度町政懇談会記録（要旨）

開催日：平成 27 年 11 月 15 日（日）

開会：午後 1 時 30 分 閉会：午後 3 時 15 分

場所：笹尾西 4 丁目集会所

参加者：男 24 人、女 1 人 計 25 人

町職員：町長、副町長、総務部長、財政課、町民課、政策課

### 《 懇 談 》

男性 知りたいので教えてほしいのですが、ふるさと納税はどういうことになっていますか。東員町は出るほうが多いのか入るほうが多いのか、そのあたりも含めてお願いします。

町長 たぶん出ていくほうが多いと思います。入ってくるのは 1~2 件で 10~20 万円ですから。ただふるさと納税は非常に問題のある制度だと私は思っています。都会に出た人がふるさとへ感謝の気持ちで寄付という形で納税するのがもともとの主旨でしたが、今はカタログショッピングです。300 万円寄付すると牛一頭もらえるというのもありました。300 万円寄付できるのは高額納税者だけです。誰のための制度なのかと言いたいです。この制度は地方自治体の税収が足りないところを補おうというものだったはずですが、地方自治体全体の税収は間違いなく減ります。今税収が減ってきている中で、税収を減らす制度は、国を減ぼす悪法ではないかと思っていて、綱引きみたいにあちこちがやったらどんどん悪くなると思いますので、町として参入するつもりはありません。ただ特産品は作っていかねばと思います。

男性 東員町の高齢男性は健康だということですが、やはり若い人が増えないといけません。私は長野県出身で当時は会社からの案内が無ければ東員町のことを知らなかった。ここは名古屋の衛星都市ではないかと思しますので、東員町のほうから名古屋の会社に PR してみてもどうでしょうか。

もう一つ、身体障がい者の方がやっている農園のことですが、あそこのサツマイモを 1 袋 100 円で憩いの広場が買って、お客さんにそのままの値段で提供しています。とてもおいしいサツマイモなのでもっと PR が必要なんじゃないかなと思います。

町長 今のお話は参考にさせていただき、検討していかねばと思います。東員町は PR が下手だといわれていますので、取り組んでいかねばと思います。今笹尾西 1 丁目の保育園跡地がありまして、来年度に若い人が入ってくれるような企画を持った会社に売ろうと思っています。1 つの班になるくらいの宅地として売り出します。また、

個人がお持ちの空き地にも若い人が入ってきてくれるような方策を考えていきたいと思ひます。今年、大規模な空き家の調査を行い、持ち主の意向まで調査しました。使えるものは活用して世代交代をしていかなければならないと思ひています。若い人が入ってきてくれるようにしていかなければと思ひますので、ご協力をお願いします。

男性 横断歩道を渡った先に、歩道にあがる段や街路樹があるところがあるんです。特に笹尾西3丁目の下なんかは歩道の前にあります。お年寄りで手押し車を押している人なんかは横断歩道を渡ると段が上がれません。夜歩くとつまづきますので何とかありませんか。

町長 街路樹が悪さをするとか、歩道自体が悪いとかいう状態になってきていろんな障害になってきています。今、外周の通りについては、樹を切って歩道の補修を順次進めています。

男性 建設課からは、児童の安全確保ということで通学路のみだと聞いていますが。

町長 通学路優先になるかもしれませんが、外周の道路だけは少なくとも整備するつもりです。できるだけ段差が少なくなるように配慮させていただきたいと思ひます。

男性 RDF が終了し、ごみは燃焼する方向で進んでいるそうです。環境的にも燃やすのは良くないですし、お金もかかります。私はリサイクルに取り組んでいますが、なかなかうまくいきません。町としてはどのように考えていますか。

町長 平成32年度で今のRDFは終わります。それと平行して新しい焼却施設を作ること検討しています。これは県の企業庁ではなく、桑名広域で作ります。今は桑名広域の建物でRDFを作り、企業庁の建物で電気に換えて売っているという状況です。ですから実は二度手間がかかっているんです。今度はRDFを作る手間を省いて直接燃やす施設になります。皆さんの予算の話で言うと、今桑名広域に町から払っているお金が3億くらいありますが2億くらいになるのではないかと思ひます。それから生ゴミの堆肥化についてですが、皆さんに取り組んでいただければ、燃やすゴミが減って、資源になるのですが、なかなか難しいなと感じています。生ゴミの堆肥化にはいろいろな方式があります。私は乾燥機で半日くらい乾燥させています。在来だと畑を持っている方は直接畑に埋める方もいて、なかなか強制的にはできないので一つ一つお願いしていくしかないのかなと思ひています。また、実は今度の施設では負担割合を見直すことになっています。今後は、ゴミを持っていく量が少なければ少ないほどその町が払うお金は少なくて済むようにしました。皆さんの努力次第で町から桑名広域に払うお金が少なくなるので、できるだけ可燃ごみから生ゴミを減らしていただきたいと思ひます。

男性 東員町の財政についてですが、突き詰めていけば 65 歳以上の人口が増えて町民税が減り社会保障費が増えるから大変だということだと思うんですが、広報とういんに掲載されていた 26 年度の決算を見ると、私は民間でやっていたからわかるのですが一般の方がこれを見ても、単年度で見れば赤字であることは分かりません。前年度との区分表示をして皆さんにも大変だということを分かってもらわないと。東員町の財政状況は一般企業でいえば、優良企業ですよ。ですが先行きは大変だと思うので、繰越金の別表示をしたほうがいい。もう一つ、民間だと減価償却というのがありますが、東員町がそんなことをしたら赤字になると思うんです。広報だけみるとこの町はすごいなと普通の人は思ってしまうんです。内情を聞いたときとギャップが生まれてしまうんです。一般の人にもわかりやすいようにしたほうがいいんじゃないかなと思います。

町長 他のところでも、この繰越金 7 億 7 千万を利益と見られるようじゃだめだからちゃんと伝えるようにと言われて懇談会で話をするようになりました。広報誌に載ったときにそのことがわかるようにしないといけないと思いますので、そこは改めていきたいと思います。

男性 今回のこの町政懇談会を開き、末端の意見まで聞こうとされたことには大変意味があると思う。財政も厳しくなり最近では良くなったが町の職員の給料も安く人が入らないかと思う。4 月 1 日の職員数は 215 人とありました。外部委託ですとか臨時職員もいるかと思います。その数字はどれくらいですか。コストダウンするためのものなので多くても悪くはないと思います。もう一つは、予算なので 1 年ずつ出していますが、長期で計画していかないと最後に苦しくなってしまう。我々がやらないといけないことはわかりましたが、それでは町としてはどのようにコストを抑えていこうとしていますか。

町長 職員数は現在 210 人です。以前国に言われて 200 人に落としてずっとやってきていました。しかし特に福祉なんです、国からどんどん仕事が降りてくるのに、お金もなければ人もいない。他の市町に比べて東員町は人員が少なく、その分職員に負担をかけながらやってきました。しかし特に福祉関係ですが、職員の残業もものすごく多くなって来るし、町民の皆さんにもご迷惑をかけるようになってくるんです。ですから、5%だけ増やしていこうということにしました。仕事によっては季節によって人が必要などころもあり、そこは臨時の方でまわしています。行政改革については、自治会長さんに怒られながら、自治会だけでなくいろんな補助金の見直しも行いました。これからの長期計画も持っていますので、公共施設の建て替えなども視野に入れながら歳出していこうと思っています。

総務部長

11月の広報に職員の給与関係を掲載しまして、平成27年度は職員数210人、10年前も210人なんです。以前は国の政策で190人まで減りました。今では職員数の内訳が異なります。子育て支援に力を入れていますので、一般事務職員は4人減り、保育士の正規雇用を増やしました。それでも足りないので、臨時職員も雇い、子育てのほうに力を入れている状態です。計画についてですが、現在、第5次総合計画の途中ですが、以前行ったアンケートと同じ質問をして、達成度を測っています。これを見直し今後5年に活かそうと考えています。

町長

実は東員町の子ども数は、ちょっと増えているんです。特に0歳の子は3人に1人いまして、そういう子は特に保育士が必要なんです。そんな事情でだいぶ増えています。ですので、一般事務職のほうはかなり窮屈にしています。なるべくご迷惑をかけないようにがんばりますのでよろしくお願いします。